

古河歴史見聞録

正月の江戸大火

鷹見泉石の日記より

弘化3年正月の大火

弘化3（1846）年正月15日の14時頃、江戸本郷丸山町から上がった火の手は、北西の強風にあおられて神田川を飛び火、駿河台、小川町、神田町、日本橋本町、大伝馬町、小網町、茅場町、浜町、霊巖島、佃島、八丁堀など江戸の町を焼き尽くして、翌日昼ごろ、ようやく鎮火します。明暦3（1657）年正月の江戸最大級の大火災、「振り袖火事」に酷似する大火でした。

貴重な火事場レポート

ところで、古河藩家老の鷹見泉石は、同日昼前、日比谷門下の土井家江戸上屋敷（有楽町一丁目）を発ち上野界隈に公用のため外出中で、偶々この大火に巻き込まれてその詳細な記録を残しています。まず、泉石は上野から藩邸へ向かうも、烈しい火勢を避けて行き場を失った雑踏に遮られ、迂回を重ねて夕刻ようやく上屋敷に辿り着きました。帰還した泉石のもと

に關係情報が集められ、すぐに筋違橋（千代田区神田須田町）の屋敷類焼という報告を受けます。筋違橋藩邸の主とは越前大野藩主土井利忠、すなわち分家の江戸上屋敷焼失の報らせでした。ちなみに古河藩土井家は、すぐさま復興支援として江戸下屋敷に仮設住居を建てて焼け出された大野藩土井家中の援助にあたっています。

続く同日22時過ぎ、中屋敷の箱崎屋敷（中央区日本橋箱崎町）近くまで火の手が迫るといふ報が届きました。当時、この屋敷は藩主土井利位（の）の住居を兼ねていたので類焼すれば殿様の一大事、すぐに泉石は箱崎へ向けて出発しています。しかるに、箱崎までの道筋はいずれも火の海で、やむなく数寄屋橋から築地を経て八丁堀を抜けない、それから夜通し明け方まで迷走状態が続きました。神田橋から一ツ橋を経て駿河台、焼け野原となった町を通り筋違橋を渡河するも柳原土手に火が残り足止め。やむなく駿河台から一ツ橋を経て空しく上屋敷に帰還していま

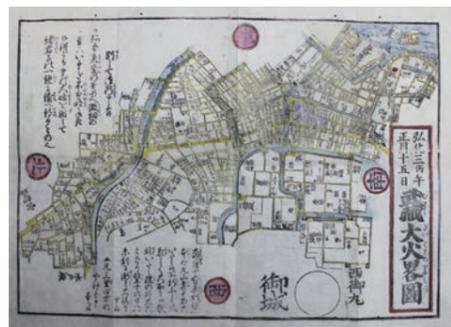
す。

その後の報告によって、箱崎屋敷は、ほとんどの長屋を焼失したものの、御殿、米蔵、土蔵いづれも無事であると判明しました。泉石を安堵させています。

唯一無二のものを守るため

たび重なる大火を経験した江戸の人びとは、経験則から自衛の手段を編みだすようになりました。富裕な商人たちは耐火性に優れた土蔵で財を守る。宵越しの銭を持たない庶民は遅くも穴蔵を掘り生活再建に必要な唯一無二の品を守る、住居は簡素な長屋住まい、再建にさほど時はいらぬ、というように。

昨年9月、ブラジルから国立博物館全焼というショックなニュースが届きました。博物館施設の不適切な管理を原因とするこの火災は、唯一無二の文化財と200年にわたる研究蓄積を灰燼に帰した人災といっても過言ではないでしょう。博物館が設立される重要な使命



▲「弘化三丙午正月十五日武蔵大火略図」
（鷹見家歴史資料・古河市指定文化財）

と意義のひとつに、かけがえのない文化遺産が適切に保存管理される空間を、安全に運用し続けることがあげられます。江戸の人びとに倣い、歴史から教訓を得ることがなければ、ブラジルの事例も対岸の火事とはいえません。失われた文化財は決して蘇ることがないのですから。

古河歴史博物館学芸員 永用俊彦

【児童書】

女の子だって、野球はできる！

長谷川晶一 著

日本の女子野球レベルは、世界一！でも、日本で女の子が野球を続けるには、乗りこえなければいけない、大きな壁があります。「野球が好き」という気持ちを胸に、その壁に立ち向かい、道を切り開いてきた女子選手たちを紹介します。

出版社…ポプラ社

【絵本】

まねきねこ だいさくせん！

澤野秋文 作

味はいいのになかなかお客がはいらない、うなぎどおりの一番奥にあるそば屋「かどやぶ」。その店のまねきねこ・ぼろまるが、うなぎどおりのまねきねこたちと起こした大作戦とは…。

出版社…講談社

図書館の本棚から

【一般書/小説】

曲直瀬道三 乱世を医やす人

山崎光夫 著

信長、秀吉、光秀の命を預かり、家康に医術を授けた名医がいた。戦国の世、市井の人々から多くの武将まで、わけへだてなく診た医師・曲直瀬道三の生涯を描く。「和漢薬」連載を単行本化。

出版社…東洋経済新報社

【一般書】

走り続ける力

山中伸弥 著

iPS細胞による再生医療の実現に向け、苦闘する日々。患者を救うべく、山中伸弥は今日も走り続ける。ノーベル賞科学者の栄光と挫折を、山中伸弥が自ら語る。「毎日新聞」連載に対談等を加え書籍化。

出版社…毎日新聞出版



古河図書館



昭和30年ごろ、中央町にあった古河セントラル劇場や若松稲荷神社の風景です。正月に通りを行き交う人たちの服装が、和服と洋服などさまざまであることから、時代の転換期であったことを映し出しています。

古河今昔物語

Time Travel Photograph

